

長期増分費用モデル研究会 モデル検討ワーキンググループ
開催要綱（案）

1 目的

長期増分費用モデル研究会における検討事項のうち「次期長期増分費用モデルの検討」について詳細な検討を行うため、「モデル検討ワーキンググループ」（以下「ワーキンググループ」という。）を開催する。

2 検討事項

ワーキンググループは、以下の事項について、詳細な検討を行う。

- (1) P S T N - L R I Cモデルの見直し
- (2) I P - L R I Cモデルの見直し

3 構成及び運営

- (1) ワーキンググループの構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) ワーキンググループには、主査及び主査代理を置く。
- (3) 主査、主査代理及び構成員は、研究会座長が指名する。
- (4) 主査は、ワーキンググループを招集し、主宰する。また、主査代理は、主査を補佐し、主査不在のときは、主査に代わってワーキンググループを招集し、主宰する。
- (5) 主査は、ワーキンググループの会合ごとに、必要があるときは、必要と認める者をワーキンググループのオブザーバーとすることができる。
- (6) ワーキンググループにおいては、構成員の所属組織において非公開とされる情報を基に検討を行う必要があるため、会議、会議資料及び議事内容については原則非公開とする。
- (7) その他、ワーキンググループの運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

4 庶務

ワーキンググループの庶務は、総務省総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課がこれを行うものとする。

長期増分費用モデル研究会 モデル検討ワーキンググループ
構成員名簿（案）

（敬称略）

主査 相 田 仁 東京大学大学院 工学系研究科 教授
主査代理 佐 藤 治 正 甲南大学 マネジメント創造学部 教授
関 口 博 正 神奈川大学 経営学部 教授
森 川 博 之 東京大学 先端科学技術研究センター 教授

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

株式会社ケイ・オプティコム

KDDI株式会社

ソフトバンク株式会社

西日本電信電話株式会社

東日本電信電話株式会社